職員採用案内2023

山形労働局
職員からのメッセージ
（労働基準監督官）

山形労働局イメージキャラクター
「ヤッピー」

ー　ひと、くらし、みらいのために　ー

厚生労働省 山形労働局

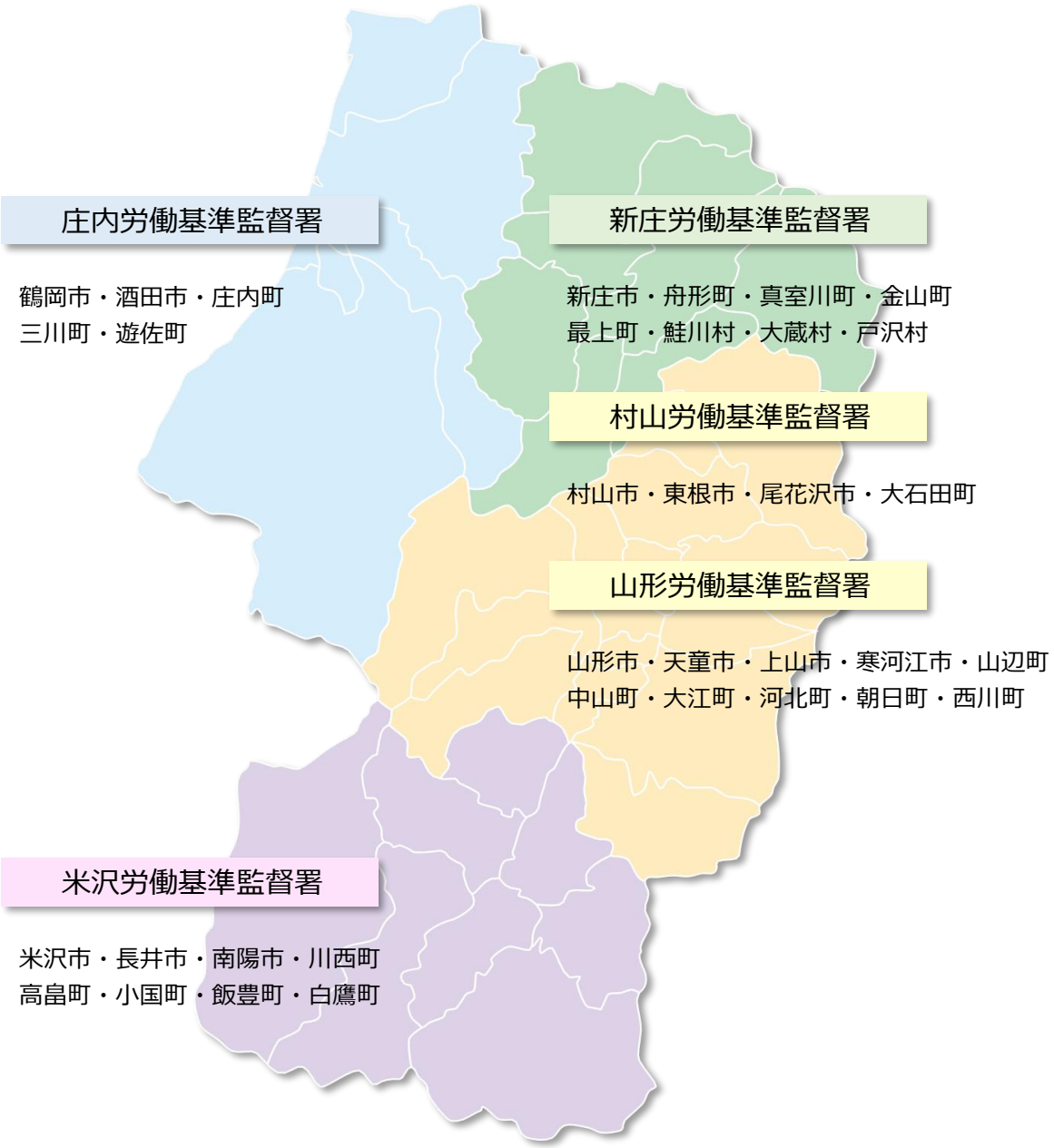
～はじめに～

　ここには、山形労働局の第一線で活躍する職員から国家公務員を目指す皆さんに送るメッセージを掲載しています。

　公務員を志望する方からは「国家公務員の仕事はイメージしにくい」といった声を時々耳にします。

　すべてのメッセージをご覧いただいた後に、山形労働局の仕事についての理解が進んで皆さんの疑問や不安が解消され、山形労働局の業務にやりがいや魅力を感じていただければ幸いです。

～県内の労働基準監督署の管轄地域～



Message
＃１

氏名：加藤　愛理
所属：米沢労働基準監督署
　　監督課監督係
採用：令和４年度

１．山形労働局を志望した理由を教えてください

大学で学んだ労働法の授業をきっかけに、労働行政に興味を持ちました。ブラック企業、長時間労働といった言葉をよく耳にしていたこともあり、人々の暮らしに大きく関わる労働環境を良くしていきたいと思うようになりました。働く人のために働くことができるのはこの仕事だけだと思い、労働局を志望しました。

２．山形労働局の魅力を教えてください

周りの人に恵まれていると思います。入省して2年目で、まだまだわからないことも多いですが、上司や先輩が丁寧にサポートしてくださるので、初めての仕事でも安心して取り組むことができます。また、窓口に来署される方や訪問先の会社の方も温和な方が多いと感じます。

３．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

様々なことに興味を持つことが重要だと思います。監督官は製造業からサービス業、建設業まで、多種多様な業種の方と接することになります。どのような働き方をしているのか、抱えている問題は何なのかなど、それぞれの立場・特性にあった職場環境の改善を図っていくことになるため、幅広い分野に目を向ける必要があります。

４．仕事とプライベートの両立はできていますか

労働行政はワークライフバランスを推進していく立場にあるため、休暇がとても取りやすいと感じます。疲れが溜まったときにゆっくり休んだり、まとまった休みをとって旅行に行ったりしています。プライベートを充実させることで、意欲的に仕事に取り組むことができています。

５．皆さんへメッセージをお願いします

働くことは人々の生活に直結します。世の中には様々な労働問題がありますが、誰もが良い職場環境のもとで働きたいと思っているはずです。就職活動をしていると、働くことについて考えることが多いと思います。ぜひこの機会に労働行政に興味を持ってもらえれば幸いです。

Message
2

氏名：柿﨑　友貴
所属：新庄労働基準監督署
　　監督・安衛課　監督係
採用：令和元年度

１．現在、担当している仕事について教えてください

私は、労働基準監督官として監督部署に配属されており、①立入調査等の監督業務、②取調べ等の司法処理業務、③各種申請に基づく許可・認定業務、④相談業務などに携わっています。労働基準監督官は、司法警察員でもあることから、必要な範囲で捜査を行う権限が与えられており、悪質な法違反を犯す会社に対しては、時に厳しく対応する必要があります。

２．山形労働局で働くやりがいや面白さを教えてください

労働基準監督官は、労働基準法、労働安全衛生法などの労働関係法令を扱う職業です。会社によって事業内容は様々ですから、会社の事業内容に応じた指導を行うために、各種法令の知識を身に付ける必要があります。私自身、まだまだ勉強中ではありますが、法的な知識の習得や、各種の事業特有の知識を深めることは、面白さにつながるかと思います。

３．仕事を進める上で大切にしていることはありますか

一口に言えば、バランス感覚を損なわないことです。世間的に、労働基準監督署は労働者の味方であるという印象が強いかと思います。しかし、実際には、会社、もしくは労働者のいずれか一方の味方をすることはなく、法や制度に則り、中立の立場から対応します。物事を客観的に見つめて判断することが、行政への信頼につながるものと思っております。

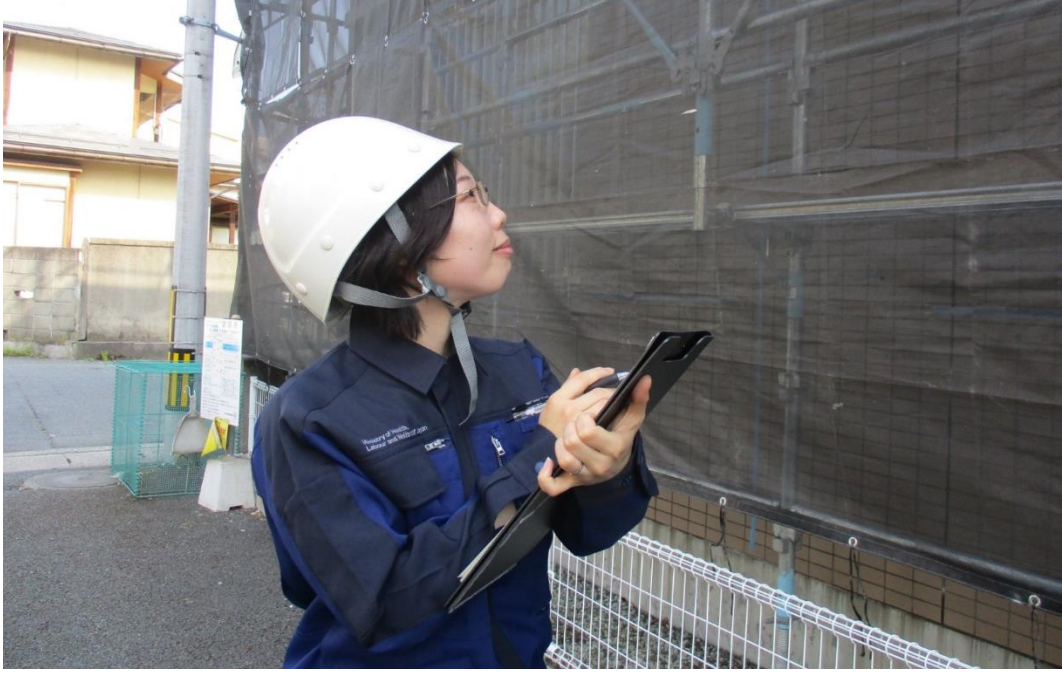
４．仕事とプライベートの両立はできていますか

私は入省して5年目になりますが、労働行政であるからこそ、職場全体としてワーク・ライフバランスの意識が高く、休暇を取得しやすい環境にあると感じています。勤務時間中は集中して働き、定時退庁日や休日には趣味に時間を使うなど、オン・オフの切り替えをしっかりするように意識することが、自身のメンタルケアにつながると思います。

５．皆さんへメッセージをお願いします

明確に将来のビジョンがある方と、そうでない方がいらっしゃると思います。焦る必要はないかと思いますが、テレビや新聞を見る、好きなことをとことん調べるなど、アンテナを張ると良いかもしれません。労働基準監督官に求められる役割は明確であり、やりがいが感じられる職業であると思いますので、選択肢の一つに入れてみてはいかがでしょうか。

Message
3



氏名：倉田　佳奈
所属：山形労働基準監督署
　　第二方面主任監督官
採用：平成26年度

1．山形労働局の魅力を教えてください

今まで違う労働局でも仕事しましたが、山形が一番自分のペースで仕事できていると感じます。穏やかな人、面倒見のよい人が多いので仕事の相談もしやすいです。育児休業から復帰後も最初は不安でしたが、周りの方のフォローもあり安心して仕事ができました。

2．仕事を進めていく中で辛かった経験はありますか

辛かったことというよりは苦労したことになりますが、大学ではデザインを学んでいたので法律の読み方がさっぱりわかりませんでした。しかし、研修が充実していたので一から学ぶことができ、研修以外でも同期や上司に教えていただいて身に付けることができました。ちなみにデザインスキルは資料やパンフレットの作成で重宝されています。

3．仕事とプライベートの両立はできていますか

現在、子供を保育園に預けていますが、子供はすぐ熱が出る生き物ですので、急遽保育園から呼び出されることも。そのような時も、みなさんから温かくサポートしていただき感謝しています。「子の看護休暇」という制度も年５日間利用できるので大変助かっています。平日は保育園の送迎で定時で帰らなければならないのですが、能動的に業務を遂行するのでスケジュール管理がしやすいです。また、労働局は基本的に休日出勤もないので、休日は家族とゆっくり過ごすことができます。

4．山形労働局の職員としての助かっている制度はありますか

他県の労働局から、山形労働局に異動したタイミングで妊娠・出産を経験しました。妊娠中は車通勤をしていたのですが、通勤ラッシュを避けるために通勤緩和制度や休憩時間の短縮制度を利用しました。また、妊娠当時は安全衛生業務を担当しており、通常は化学物質を扱う工場や高所作業のある建設現場などに赴きますが、職場の配慮でそのような現場に行かないよう調整していただきました。普段の業務でも「無理しないでね」と気遣っていただき、おかげで無事に出産できました。育児休業中も共済組合から手当が出るので収入を気にすることなく育児に専念できました。

Message
4

氏名：石橋　健
所属：村山労働基準監督署
　　監督・安衛課長
採用：平成23年度

１．山形労働局の魅力を教えてください

勤務してきた他の労働局と比べ、組織内の風通しが良いのが魅力だと私は感じています。県民性でしょうか。おかげで疑問点があったときに質問しやすい、何かあったときにサポートを受けやすいです。外からだと見えづらいですが、私は自信をもってお勧めできるポイントです。

２．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

「目の前のトラブルを解決するにはどうすればよいかを教えてほしい。」と私が相談する側ならそう思います。ただ、どうなれば解決なのかは人によって違います。例えば今後の勤務環境が変わってほしいのか、それとも金銭的に解決したいのか。すべてに応えることはできませんが、相手が求めているものが何なのかを判断して対応することは今後も一層求められていくと思います。

３．仕事とプライベートの両立はできていますか

両立には非常に良い環境だと感じています。年休が取得しやすいこと（当たり前ですが理由問わず取得できます）、育休取得を進めていること（長男が生まれたときに３か月取得しました）、休日出勤は基本的にないこと。休みを取って旅行したり、家族のイベントに合わせて休みを取ったり不安なく過ごすことができます。

４．労働局で働く前後のギャップを感じたことはありますか

あらゆる業種と付き合うことになるので、どんな知識や技能も活躍するタイミングが出てくる点です。私は学生時代法学部でしたが、科学や数学に慣れている理系の方がスムーズに入っていけそうな案件も多くあります。広い分野の方から仲間に加わっていただき、お互いに助け助けられていくことが出来れば嬉しいです。

５．皆さんへメッセージをお願いします

働く人がいる限り、どうしても労使トラブルは無くなりません。そしてトラブルを解決し、働く人が不安なく過ごすことが出来るようにするために労働局はあります。代替は利きません。だからこそ間違いなく人のためになる仕事です。この仕事に価値があると感じる方なら、きっと山形労働局の一員として活躍いただけると思います。

Message
5

氏名：松岡　隆夫
所属：山形労働基準監督署
　　署長
採用：平成６年度

１．現在、担当している仕事を教えてください

山形労働基準監督署が行っている業務全般（方面で行っている定期監督や司法処理等の監督業務、安全衛生課で行っている災害調査や工事・設備に係る実地検査業務等の安全衛生業務、労災課で行っている各種労災補償給付業務や労働保険料の徴収業務など）を署長として統括管理しています。

２．労働行政の役割を教えてください

人が職業生活を送っていくと、職探しから、採用、就労開始から退職に至るまで様々な局面を迎えることになりますが、それぞれの局面で労働者が職業生活を安心・安全に送っていくことができるよう、労働関係法令に基づきサポートしていくことが労働者保護を使命とする労働行政の役割になります。

３．労働局職員に必要なスキル・資質はありますか

事業場の担当者や相談に来られた労働者など人と接する機会がとにかく多い職場ですので人と接することが苦にならないという部分は必要です。書類を作成する機会も多いので文書作成能力もあるにこしたことはありません。法律の知識も求められますが、研修が充実していますので、この部分は入省してから学習すれば大丈夫です。

４．山形労働局の魅力を教えてください

自然豊かで食べ物もおいしく温泉も多いなど魅力あふれる山形県で生活し、県民の安全安心のために働くことができることが最大の魅力です。休日も充実したオフを過ごすことができると思います。県民性だと思いますが思いやりのある優しい方々が事業場にも行政の職場内にも多く、働きやすい環境にあると思います。

５．皆さんへメッセージをお願いします

働く人が職業生活を送っていく中で困った時に頼りになるのは労働基準法や労働安全衛生法などの法律です。労働基準監督官は、これらの法律に基づき労働者の労働条件や安全衛生が確保されるよう事業場に対する監督指導等に日々取り組んでいます。山形で働く人々のためにいっしょに働いてみませんか。熱意ある方の入省をお待ちしています。

◇人事担当者から皆さんへ◇

年次休暇取得状況について

労働局では年次休暇の目標年間取得日数を**16**日以上としています。令和４年に年次休暇を年間**16**日以上取得している職員は全体の**81.7**%です。

さらに、月１日以上の年次休暇取得を目指しているため、職員同士がお互いサポートし、年次休暇の取得しやすい環境となっています。

育児休業取得状況について

令和４年の育児休業取得率は**100**%です。女性職員、男性職員ともに育児休業を取得しています。そして、育児休業後の職場復帰率は**100**%です。

また、小学校就学前の子が体調を崩し、看病等が必要となった場合、年次休暇とは別に１年で最大５日分、特別休暇を取得することができます。

定時退庁日の徹底について

毎週水曜日を全省庁、金曜日を厚生労働省独自の定時退庁日とし、各職員に**定時退庁**を呼びかけています。当然、定時退庁日以外にも勤務時間以内に業務を終了していれば、**定時退庁**することができます。

ただし、所属や部門によっては、時期的に業務が集中し、忙しくなり勤務時間内に業務が終わらない場合もあります。その場合、超過勤務の伺いを提出し、承認を受け、残業することとなります。

※定時退庁とは…　超過勤務（残業）をしないで、終業時刻後にすぐに帰ること。

山形労働局ホームページ
ＱＲコード

問い合わせ先
〒990-8567
山形市香澄町3-2-1　山交ビル3F
山形労働局総務部総務課人事係
担当：三浦・西塚・吉田
TEL023-624-8221